

# 石神井川上流第一調節池（仮称）事業説明会

場所： ①西東京市立 東伏見小学校 体育館  
②西東京市立 コール田無 多目的ホール  
③武蔵野市立 千川小学校 ふれあいホール

日時： ①令和3年10月27日（水曜日） 19：00～20：30  
②令和3年10月28日（木曜日） 15：00～16：30  
19：00～20：30  
③令和3年10月29日（金曜日） 19：00～20：30

主催： 東京都建設局河川部  
東京都北多摩南部建設事務所

## <次第>

- 【1】 開会
- 【2】 挨拶
- 【3】 職員紹介
- 【4】 説明
  - ①中小河川における都の整備方針
  - ②石神井川上流第一調節池（仮称）について
  - ③測量作業について
  - ④施工予定の内容について
  - ⑤今後の事業スケジュール
  - ⑥都市計画の変更・決定について
- 【5】 質疑応答
- 【6】 閉会

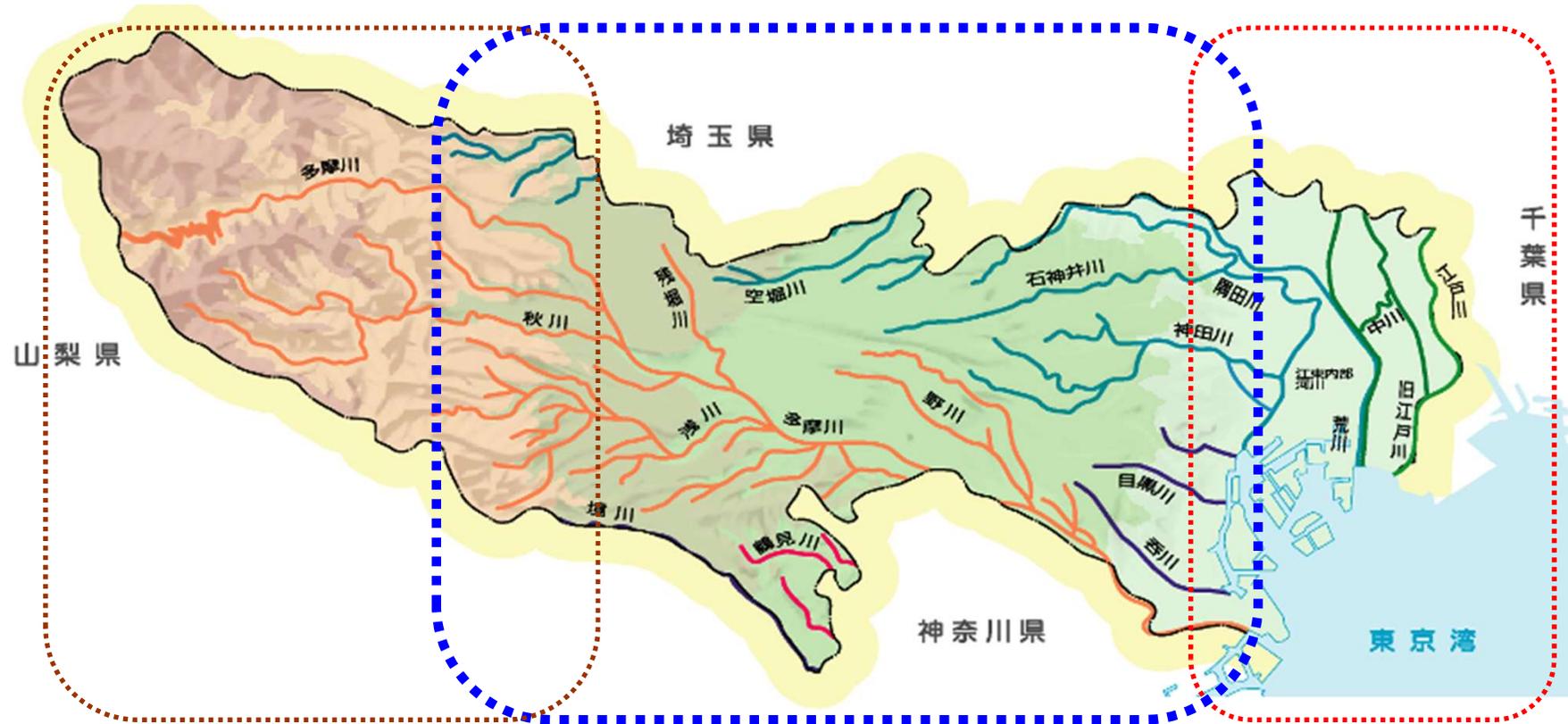
# 本日の事業説明会について

- 東京都では、台風や集中豪雨による水害から都民の命と財産を守るため、河川の護岸や調節池などの整備による治水対策を進めています。
- 石神井川では、1時間あたり75ミリの降雨に対応するため、青梅街道と伏見通り等の地下に河川の洪水を貯留するトンネル構造の調節池を整備する予定です。
- 今回の調節池の整備は、石神井川河川整備計画に基づくものであり、都市計画を変更、決定したうえで行います。
- 本日の説明会は、沿線にお住まいの皆様には本事業の内容と、あわせて行う都市計画の変更、決定についてご説明するものです。

# ①中小河川における都の整備方針

# 東京都の洪水対策

- 東京都を流れる河川は4水系（利根川、荒川、多摩川、鶴見川）
- 一級河川（大臣管理）：92河川、二級河川（知事管理）：15河川



土砂災害対策

中小河川の洪水対策

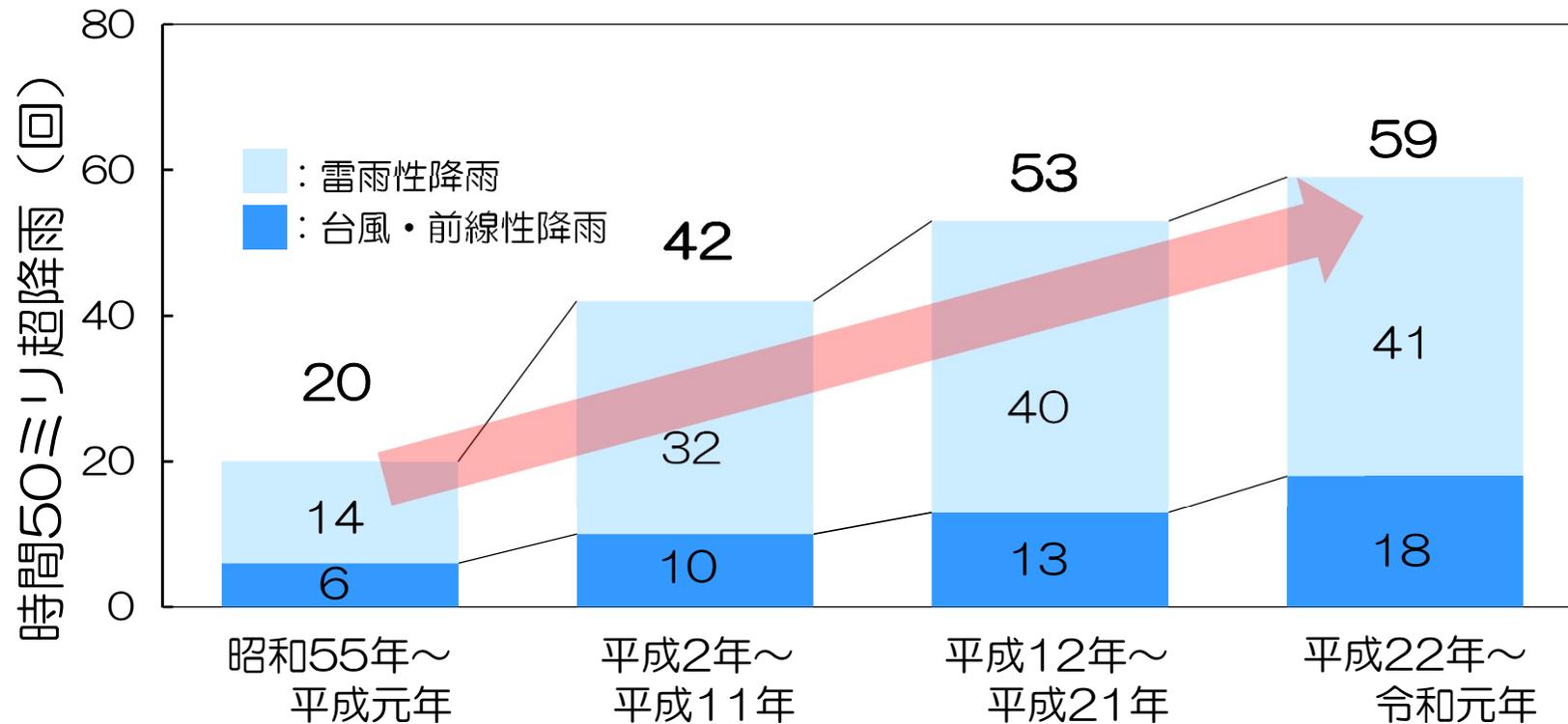
低地河川の  
高潮・地震対策



# 東京都における近年の降雨状況の変化

## ■時間50ミリ計画降雨を超える降雨数

時間50ミリを超える降雨数の推移



- 近年、時間50ミリ降雨を超える  
台風や雷雨性の局地的集中豪雨に伴う水害が増加

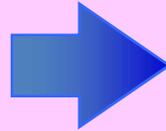
⇒ 降雨状況の変化への対応が急務

# 新たな整備方針における整備の考え方

## 〔目標〕

目標整備水準

現在の時間50<sup>ミリ</sup>降雨



流域・河川ごとの特性を踏まえ個別に、

区 部：時間最大75<sup>ミリ</sup>降雨

多摩部：時間最大65<sup>ミリ</sup>降雨 **に引き上げ**

※いずれも年超過確率1/20

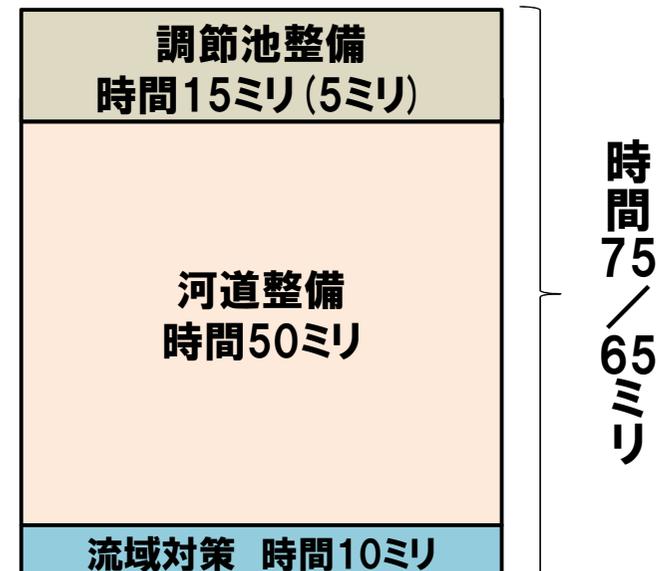
## 〔効果〕

- 既往最大の浸水被害をもたらした狩野川台風規模の豪雨
- 時間100<sup>ミリ</sup>の降雨でも、局地的かつ短時間の集中豪雨

安全を確保

## 〔整備の考え方〕

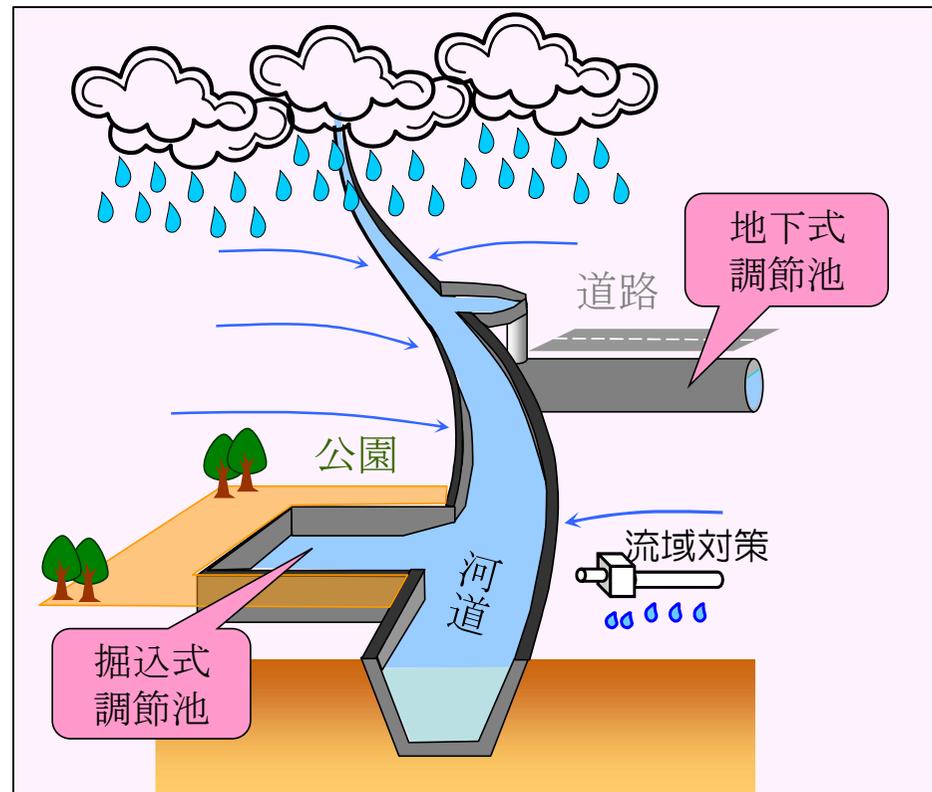
- ①時間50<sup>ミリ</sup>降雨までは河道整備により対応
- ②時間50<sup>ミリ</sup>を超える降雨は  
新たな調節池及び流域対策で対応



# 新たな整備方針における整備の考え方

- 時間50ミリ降雨までは河道で対応。これを超える降雨は新たな調節池により対応
- 調節池の整備により洪水を取水することで河川の水位を下げ、浸水被害の軽減に大きな効果を発揮

## ●整備イメージ



調節池は、道路下や公園等の公共空間を活用し効率的に整備

# 調節池の整備状況

⑤野川大沢調節池  
調布基地跡地（三鷹市）  
規模：約68,000m<sup>3</sup>  
※既存とあわせて約158,000m<sup>3</sup>



④下高井戸調節池  
区立下高井戸おおぞら公園  
（杉並区）  
規模：約30,000m<sup>3</sup>



③和田堀公園調節池  
都立和田堀公園（杉並区）  
規模：約17,500m<sup>3</sup>



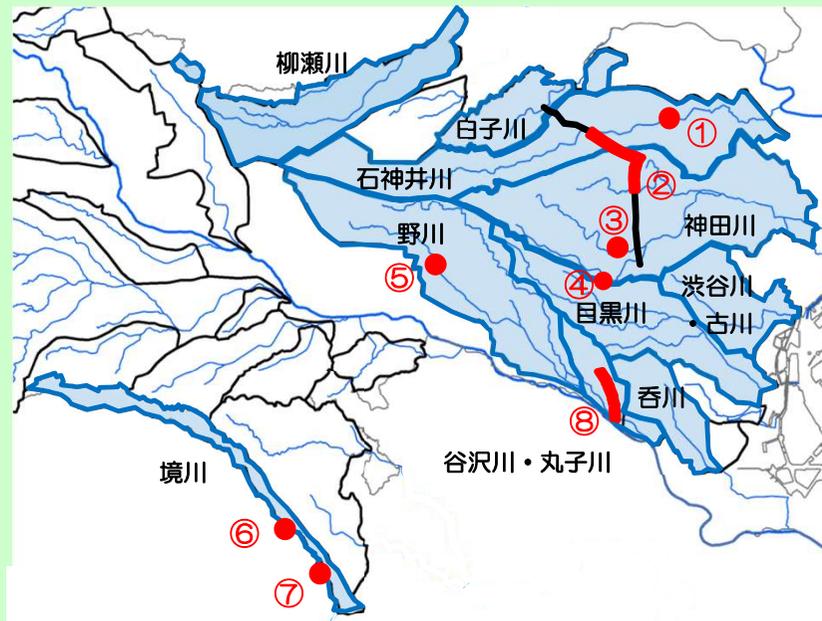
①都立城北中央公園調節池（一期）  
都立城北中央公園（練馬区・板橋区）  
規模：約250,000m<sup>3</sup>  
※一期：約90,000m<sup>3</sup>



⑥境川木曾東調節池  
境川クリンセンター跡地（町田市）  
規模：約49,000m<sup>3</sup>



⑦境川金森調節池  
西田スポーツ広場（町田市）  
規模：約151,000m<sup>3</sup>



□ 対策強化流域（10流域）  
①～⑧ 工事中の調節池など

②環状七号線地下広域調節池  
（練馬区・中野区）  
規模：約681,000m<sup>3</sup>  
※既存とあわせて約1,430,000m<sup>3</sup>



⑧谷沢川分水路  
環状八号線、玉川通り等（世田谷区）  
規模：約3.2km

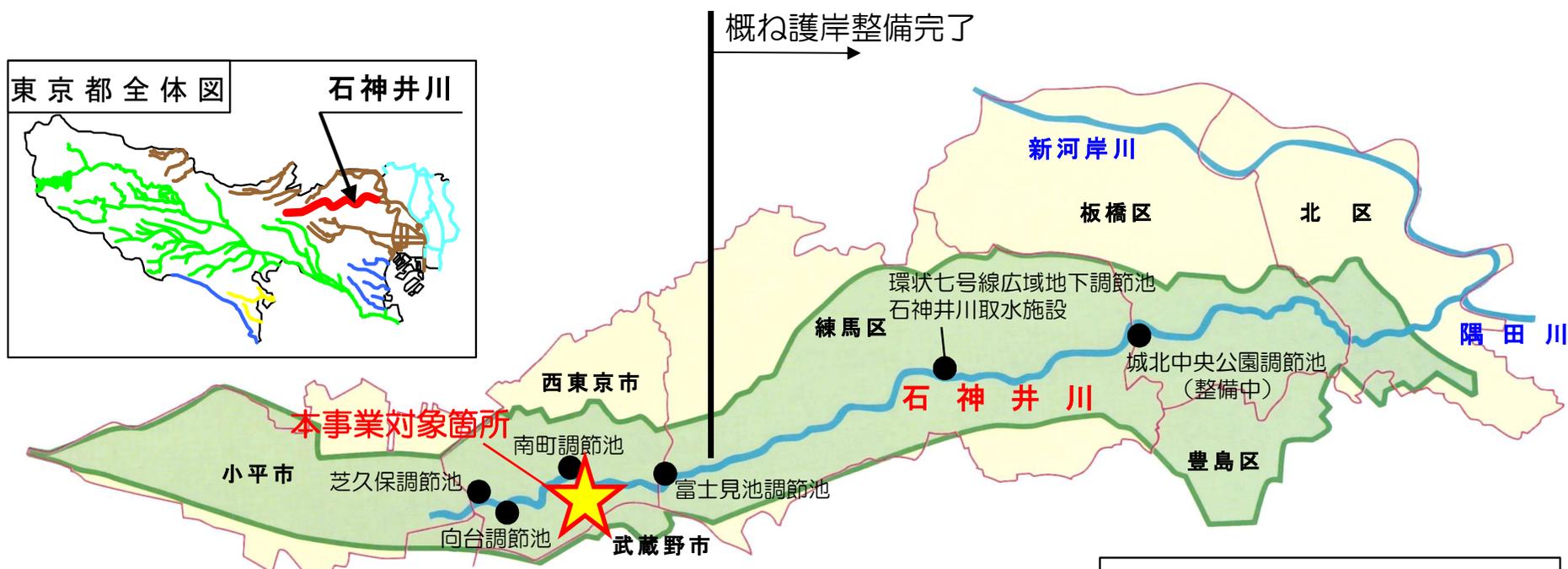


## ②石神井川上流第一調節池（仮称）について

# 石神井川（荒川水系一級河川）の概要

■河川延長 25.2km

■流域面積73.1km<sup>2</sup>



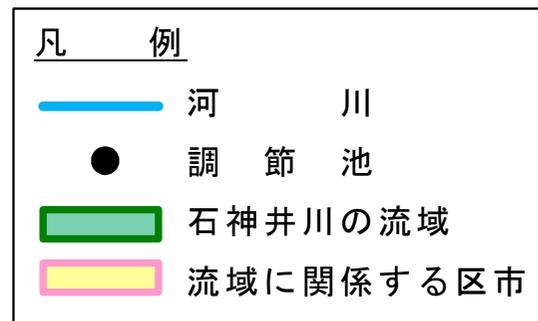
## ■既存調節池（参考）



芝久保調節池  
(貯留量約8.1万m<sup>3</sup>)



富士見池調節池  
(貯留量約3.4万m<sup>3</sup>)



# 過去の代表的な水害

## ■東京都における主な水害

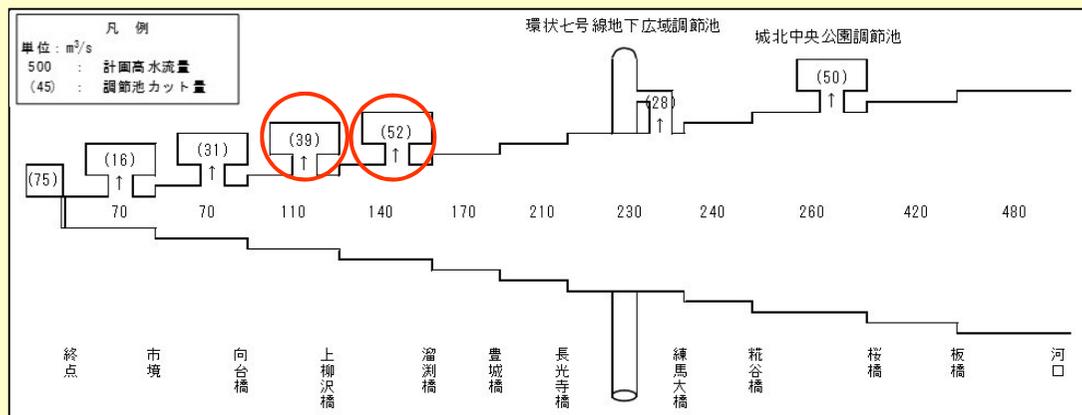
	①狩野川台風	②平成17年9月豪雨	③平成22年7月豪雨
状況写真	 <p>(石神井川の浸水状況)</p>	 <p>(妙正寺川北原橋付近：中野区提供)</p>	 <p>(石神井川溝田橋（北区）付近)</p>
発生年月日	昭和33年9月27日	平成17年9月4日	平成22年7月5日
観測所	東京管区気象台(大手町)	下井草	板橋区
1時間最大雨量(mm/h)	76	112	114
24時間雨量(mm)	392	263	137
浸水面積(km <sup>2</sup> )	211.03	1.75	0.34
床上・床下浸水家屋(棟)	約480,000	約6,000	約800

# 石神井川上流第一調節池（仮称）の計画①

- 目標整備水準の引き上げに伴い石神井川河川整備計画（平成28年3月）改定
- 石神井川において、時間最大75ミリの降雨に対応するために調節池を整備

## 【石神井川河川整備計画の記載内容】

### ● 流量配分図



### ● 対象調節池計画

	位置	計画調節池容量
①	向台橋～南町調節池	約117,000m³
②	上柳沢橋～溜沢橋	約176,000m³

2つの調節池を一体的に整備し、効果を早期に発現

# 石神井川上流第一調節池（仮称）の計画②

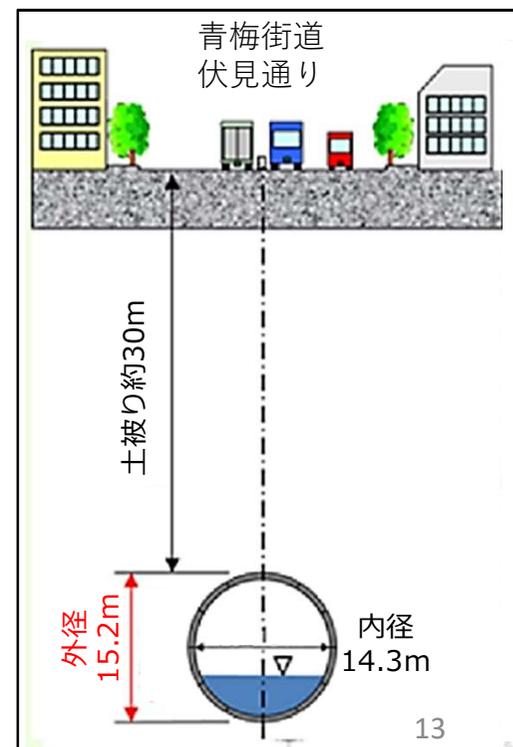
## ■ 平面図



## ■ 諸元

内径	14.3m
延長	約1.9km
貯留量	約30万m <sup>3</sup>
設置深さ	地下約30m

## ■ 断面図



「この地図は、国土地理院長の承認(平成24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を使用(3都市交第355号)して作成したものである。無断複製を禁ずる。」

## 石神井川上流第一調節池（仮称）の計画②

調節池トンネルが民地の地下を通過する区間については「区分地上権」を設定させていただきます。河川管理上、一部用地取得の箇所もございます。

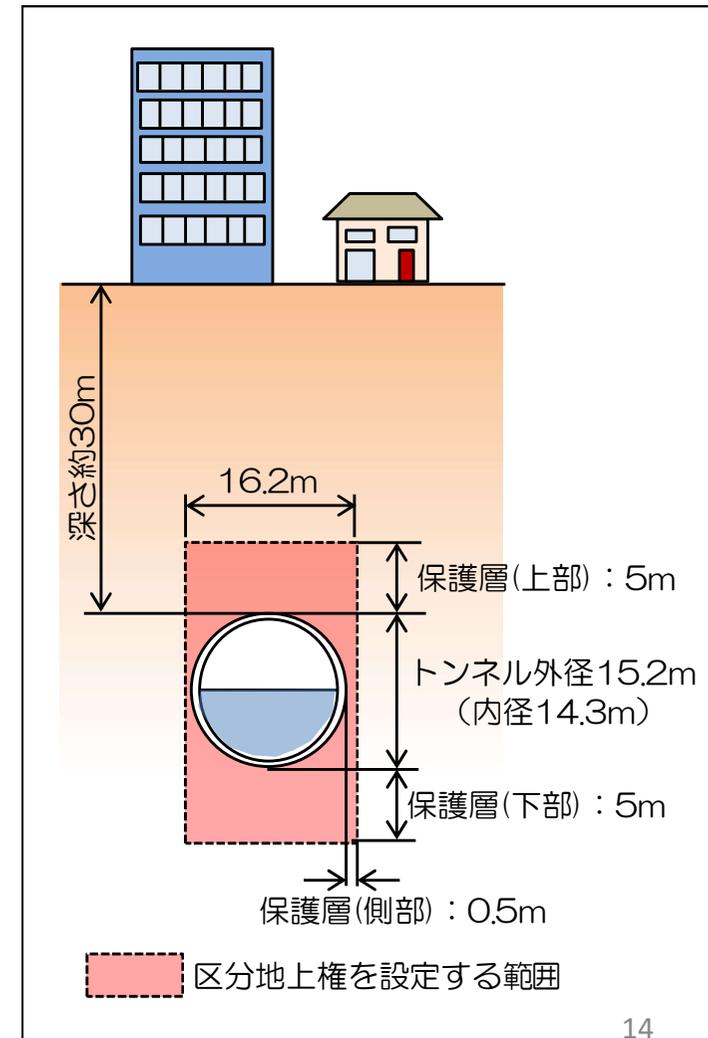
### ■区分地上権とは

土地の所有権は地上及び地下に立体的に権利が及ぶため、トンネルの上下左右に一定の範囲を定め、その部分を使用するための権利を「区分地上権」といいます。

区分地上権の設定にあたっては、土地の正常な取引価格に、その土地の利用が妨げられる程度に応じて適正な割合を定めた割合を乗じた額を、金銭で補償します。

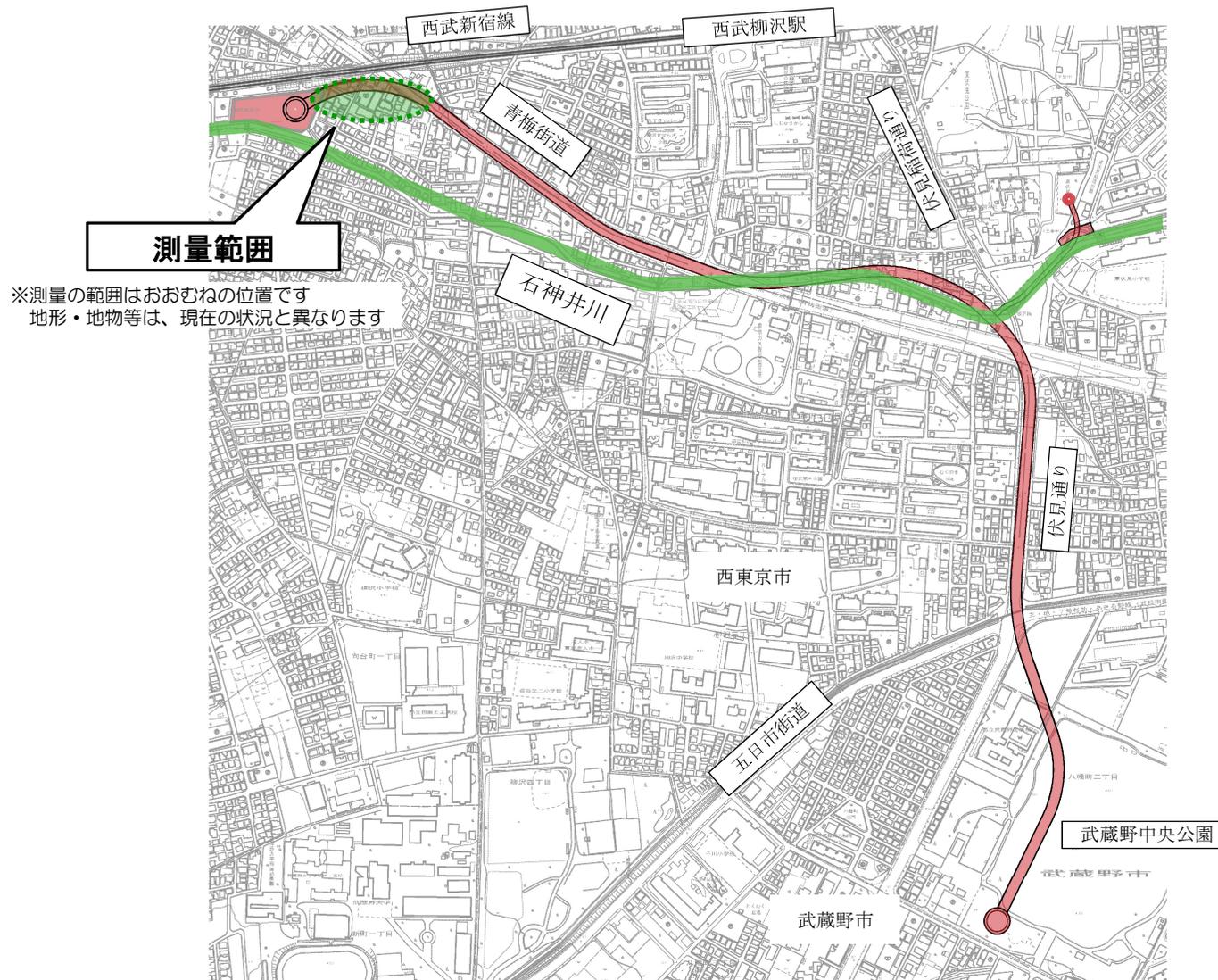
### ■用地測量について

区分地上権を設定する範囲を算定するための調査として、隣接する土地の方にも立ち会って頂いたうえで実施します。



## ③測量作業について

# 測量作業について



「この地図は、国土地理院長の承認(平成24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を使用(3都市交第355号)して作成したものである。無断複製を禁ずる。」

# 測量作業について

## 現況測量

地下調節池予定地と周辺の建物、塀、  
樹木及び道路等の位置や形状を測量します



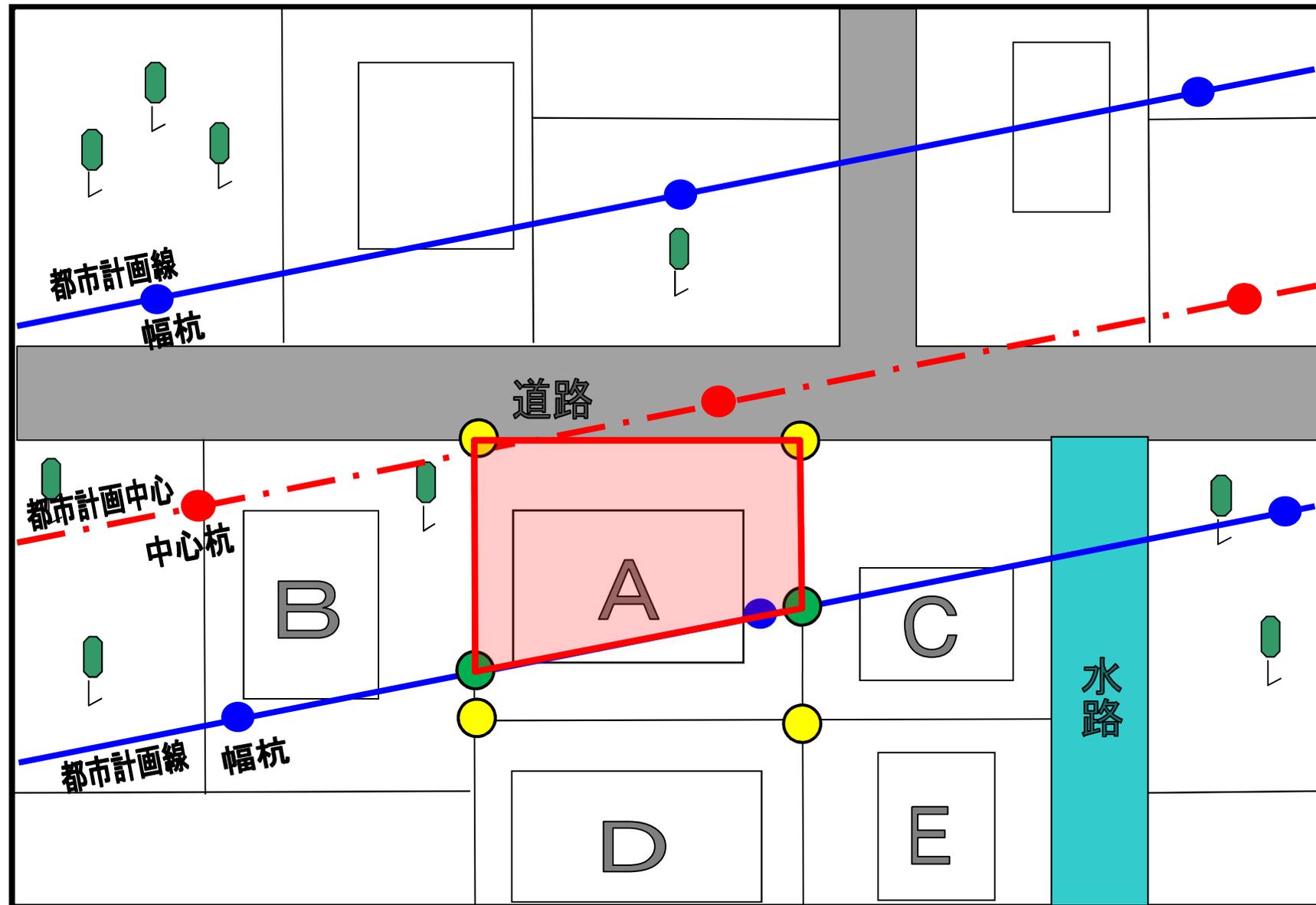
地下調節池の計画線位置を明らかにします



## 用地測量

取得または区分地上権設定の対象となる土地について、  
周辺の土地との境界を確認のうえ、取得または区分地  
上権を設定する面積を確定します

# 測量作業について



# 測量作業について

- 東京都が委託した測量会社が測量します
- 測量作業員は腕章を着用し、身分証明書を携帯します

## 腕章



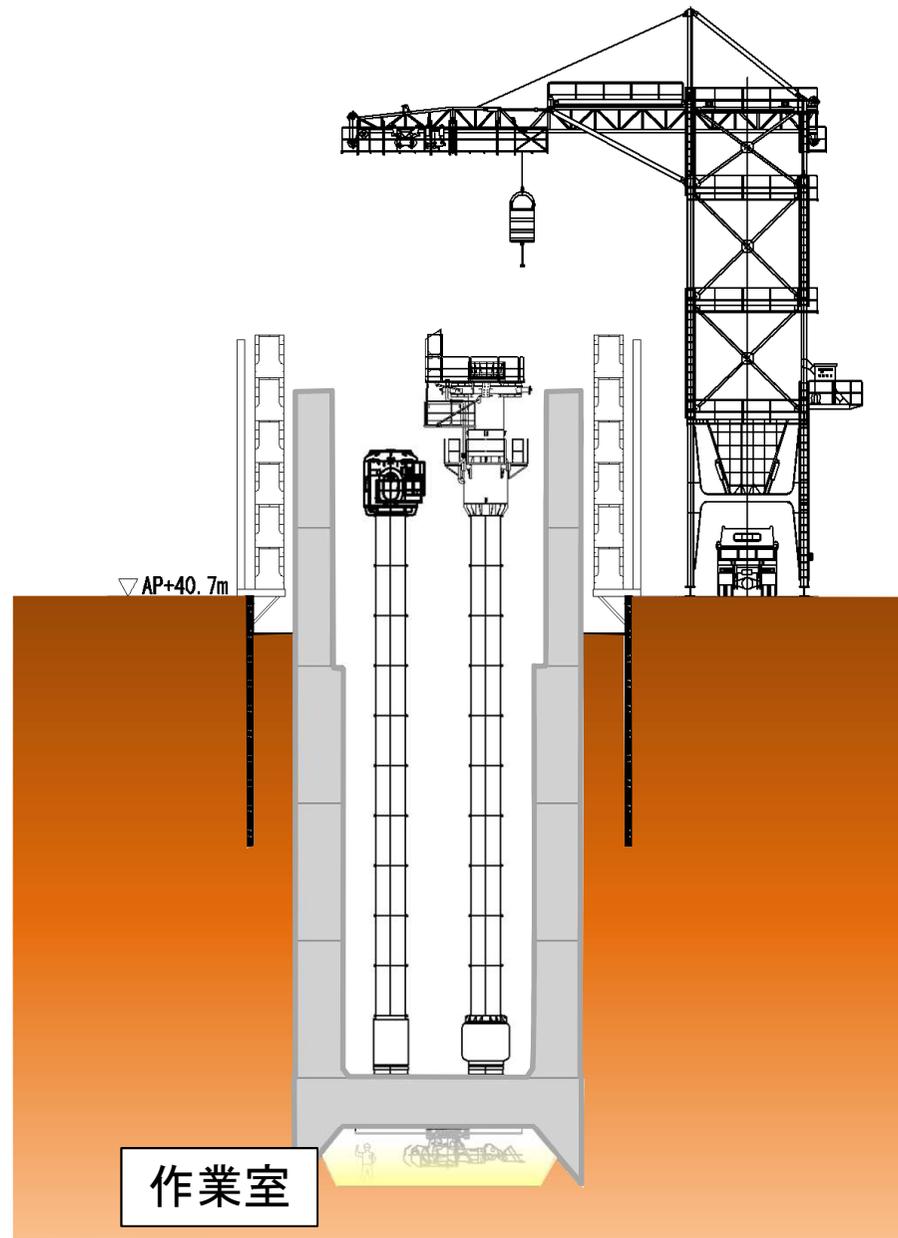
## 身分証明書

<b>身分証明書</b>		
氏名	年 月 日生	
勤務先		
住所		
上記の者は東京都施行の下記委託に従事する者であることを証明する。		
記		
1. 件名		
2. 委託場所		
3. 委託期間	自 年 月 日	
	至 年 月 日	
	年 月 日	
東京都北多摩南部建設事務所長		公印

## ④施工予定の内容について

# 立坑構築（ニューマチックケーソン工）

## 施工断面図



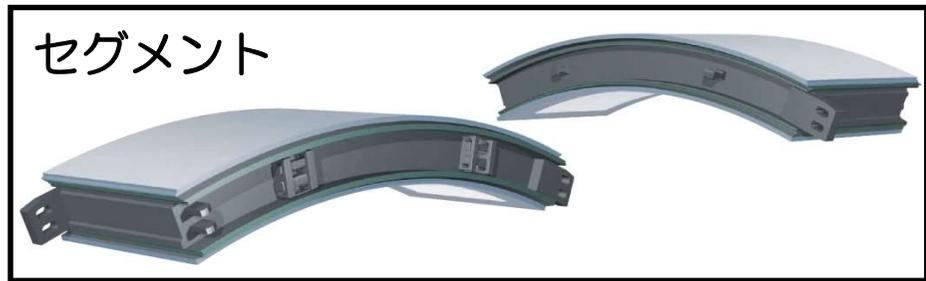
# シールド工法（シールドマシン）



写真：環状七号線地下調節池（第二期）

# セグメント

セグメントと呼ばれる円弧形状のブロックを組み合わせて、トンネルを構築します。



セグメントを組み立てて、輪っか形状にする。



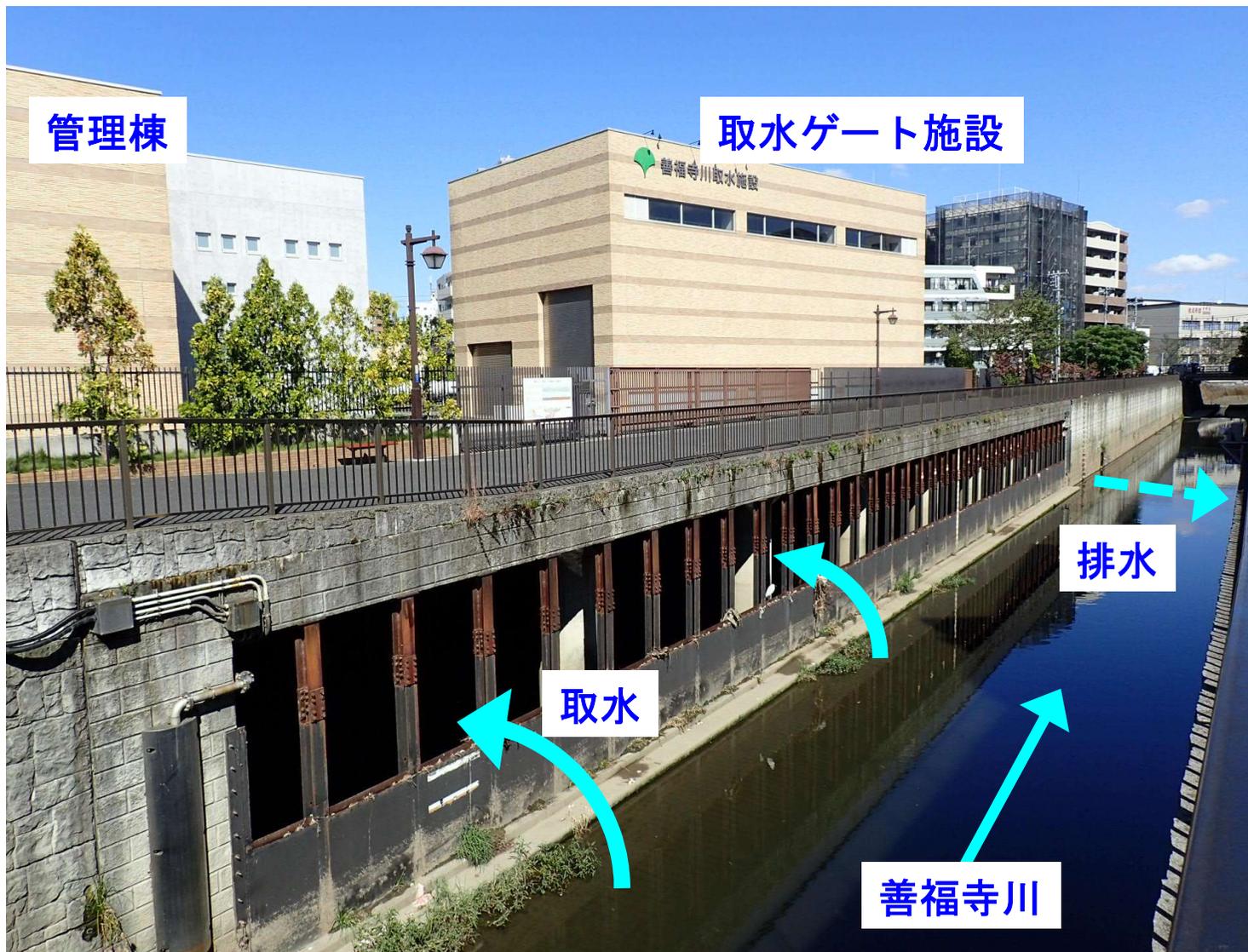
セグメントの仮組立



# トンネルの完成イメージ



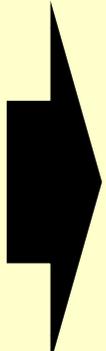
神田川・環状七号線地下調節池（二期工事施工区間）<sup>24</sup>



善福寺川取水施設

## ⑤今後の事業スケジュール

# スケジュール（予定）

項目	令和3年度	令和4年度中	令和5年度以降	
設計  測量  工事			 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: center;">工事着手</div>	
		設 計		
				測 量
			契約 手続き	

（注1）令和5年度以降に工事に着手する予定です。

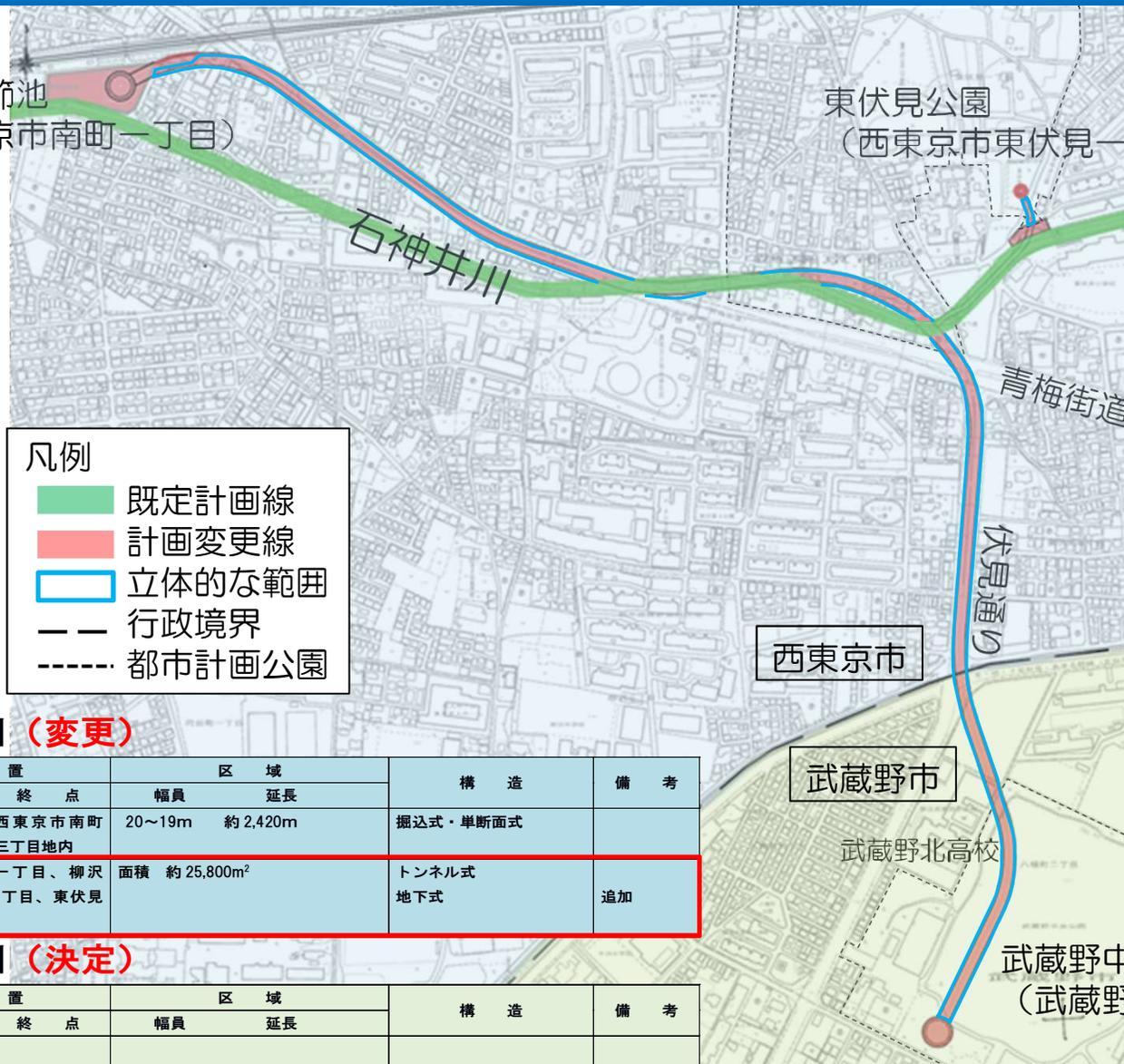
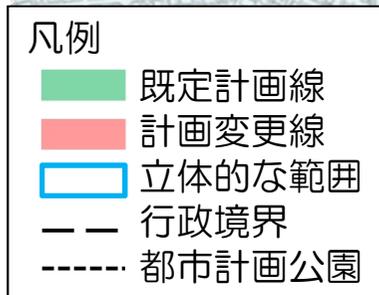
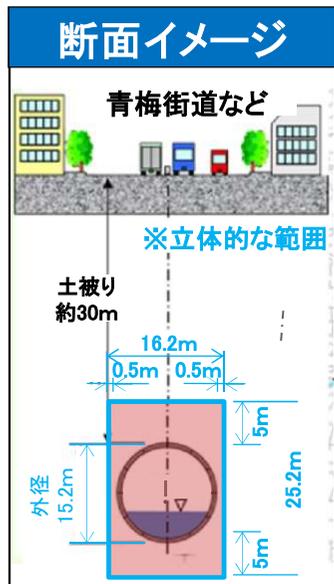
（注2）区分地上権の設定及び用地取得の地権者の方への補償の説明や、契約に向けた協議などの予定については、今後、改めてお知らせいたします。

（注3）工事着手の際は、地権者の方に改めてお知らせいたします。

## ⑥都市計画の変更・決定について

- (変更) 西東京都市計画河川第1号石神井川
- (決定) 武蔵野都市計画河川第2号石神井川

# (変更) 西東京都市計画河川第1号石神井川 (決定) 武蔵野都市計画河川第2号石神井川



## 西東京都市計画河川 (変更)

番号	名称	位置		区域		構造	備考
		起点	終点	幅員	延長		
第1号	石神井川	西東京市東伏見三丁目地内	西東京市南町三丁目地内	20~19m	約2,420m	掘込式・単断面式	
	但調節池	西東京市南町一丁目、柳沢一、二、五、六丁目、東伏見一、五、六丁目		面積 約25,800m <sup>2</sup>		トンネル式地下式	追加

## 武蔵野都市計画河川 (決定)

番号	名称	位置		区域		構造	備考
		起点	終点	幅員	延長		
第2号	石神井川						
	但調節池	武蔵野市八幡町二丁目		面積 約8,000m <sup>2</sup>		トンネル式地下式	

「この地図は、国土地理院長の承認(平成24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を使用(3都市交第355号)して作成したものである。無断複製を禁ずる。」

# (変更) 西東京都市計画河川第1号石神井川

## ■取水・排水施設 (南町調節池) 西東京市南町一丁目

← 写真撮影方向

平面図



凡例

- 既定計画線
- 計画変更範囲
- 立体的な範囲

現地写真

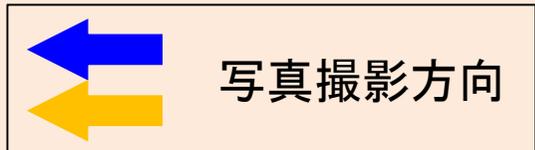
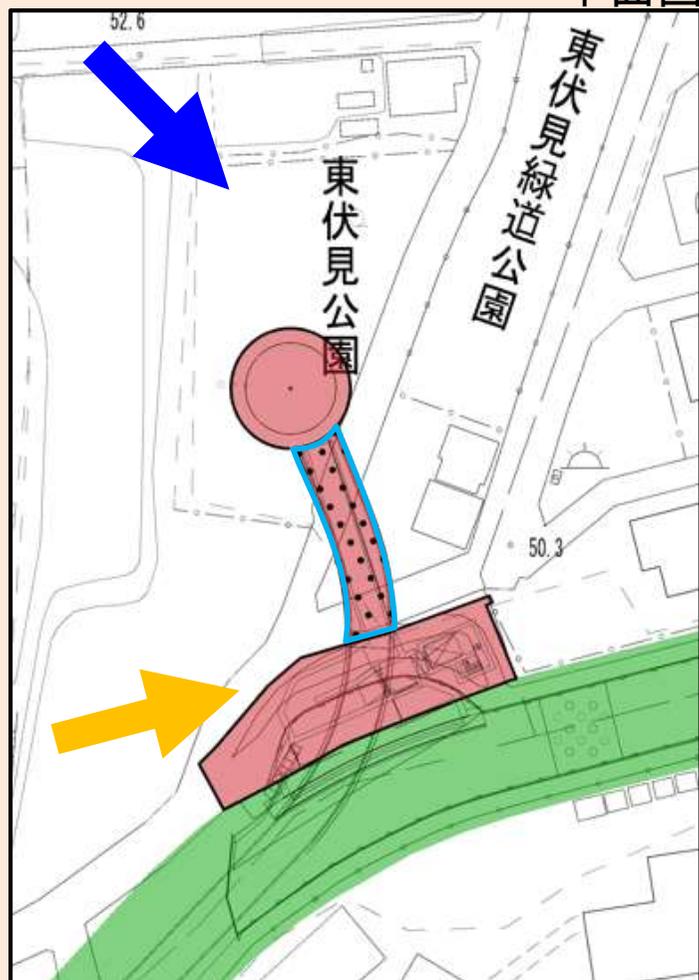


「この地図は、国土地理院長の承認(平成24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を使用(3都市交第355号)して作成したものである。無断複製を禁ずる。」

# (変更) 西東京都市計画河川第1号石神井川

## ■取水施設 (東伏見公園) 西東京市東伏見一丁目

平面図



「この地図は、国土地理院長の承認(平成24関公第269号)を得て作成した  
東京都地形図(S=1:2,500)を使用(3都市交第355号)して作成したものである。  
無断複製を禁ずる。」

# (決定) 武蔵野都市計画河川第2号石神井川

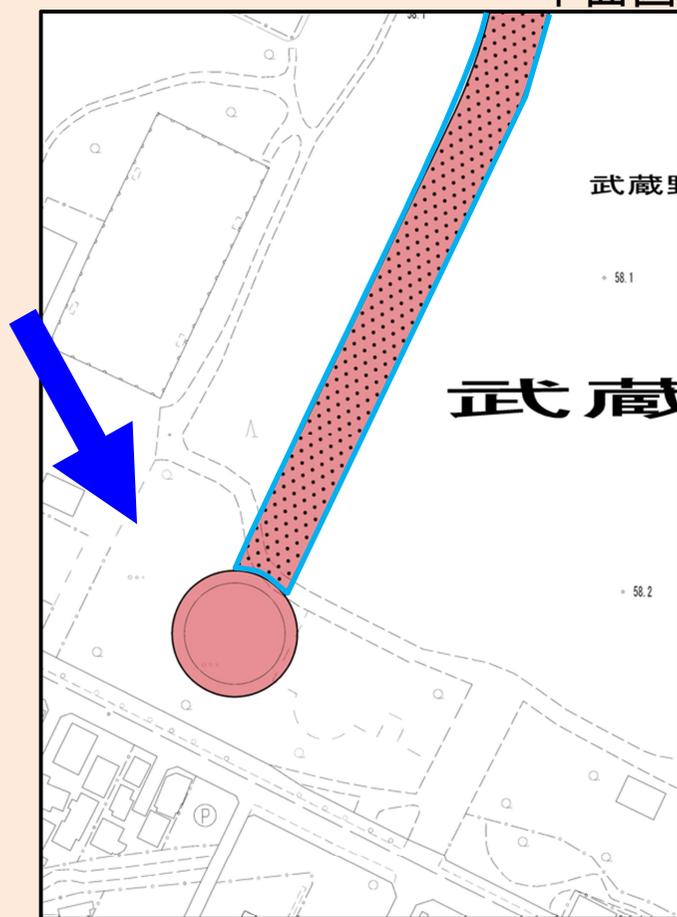
■ 維持管理施設 (武蔵野中央公園)  
武蔵野市八幡町二丁目

← 写真撮影方向

凡例

■ 計画決定範囲  
□ 立体的な範囲

平面図



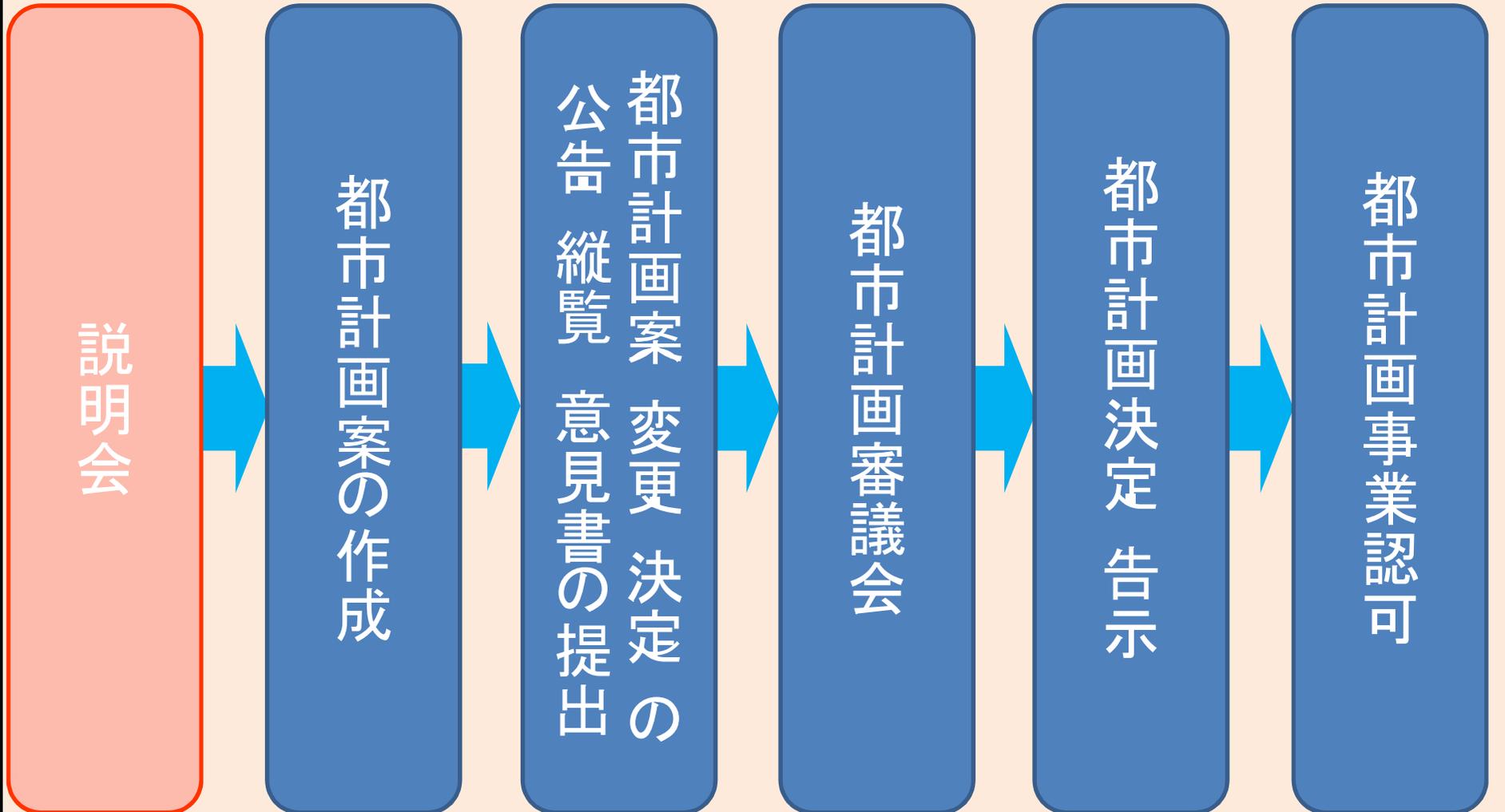
現地写真



「この地図は、国土地理院長の承認(平成24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を使用(3都市交第355号)して作成したものである。無断複製を禁ずる。」

# 今後の進め方

## ■手続きの流れ



## <お問合せ先>

### 【事業計画に関すること】

東京都 建設局 河川部  
計画課 中小河川担当

池田、根本、山田

電話 03-5320-5414 (直通)

### 【設計・施工に関すること】

東京都 北多摩南部建設事務所  
工事第二課 石神井川上流調節池整備担当

平田、飯塚

電話 042-330-1812 (直通)

### 【都市計画に関すること】

東京都 都市整備局 都市基盤部  
調整課 施設計画担当

北原、柳田

電話 03-5388-3386 (直通)